



令和8年度「安心できる居心地のよい」学校をめざして②

4月24日(金)の給食参観ご参加ありがとうございました。今回、日頃あまり見ることができない給食の様子を見ていただくことができ、子どもたちにとっても、いい経験となりました。

参加された保護者の方からいただきましたご感想やご意見は、今後に活かしてまいりたいと思います。

給食参観の前に、私の方から、本年度の学校経営について説明させていただきました。前号でも簡単に触れさせていただきましたが、今回は、本年度の学校教育目標とめざす学校の姿について少し具体的にお伝えさせていただきます。

スクール・コミュニティ大城小学校の**教育目標**

よりよく生きようとする子どもの育成

その基盤として

めざす学校の姿



一人一人の心がおちつく学校 **心の安定**

「子ども達が、安心できる居心地のいい場所」

学校教育目標を昨年度に引き続き、「よりよく生きようとする子どもの育成」と設定しました。よりよく生きようとする子どもとは、大城小の子どもたちの、強みである「素直さ」や「元気のよさ」「好きなことに夢中になれる力」を最大限に発揮しながら、自分自身で成長しようとする子どもをイメージしています。そんな子どもたちを育てていくためには、子どもたちを支える基盤である「学校の姿」が大切になってきます。

めざす学校の姿

一人一人の心がおちつく学校 **心の安定**

「子ども達が、安心できる居心地のいい場所」

- 1 心と身体の**安全**が守られている
- 2 **やってみたい学び**がある
- 3 共に学びたい**仲間**がいる
- 4 **楽しみ**が待っている



そこで、めざす学校の姿を「一人一人の心がおちつく学校」としてしています。心に安定をもたらすためには、学校が、「子どもたちが安心できる居心地のよい場所」でなければなりませんと考えています。そのために、「心と身体の安全が守られていること」「やってみたい学びがあること」「共に学びたい仲間がいること」

「楽しみが待っていること」の4つを大切にしていきたいと思います。これから、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様、私たち教職員にとって、大城小学校が「安心できる居心地のよい学校」であることをめざし、職員一同、「チーム大城」として、精一杯努力していきたいと思います。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

次号では、「めざす子どもの姿」を具体的にお伝えします。